

2016 年度 三重大学 (前期)

医学部

試験時間 : 120 分

全問必答

1 平面上の $\triangle ABC$ と点 O を考える。 m, n は正の実数とする。

(1) 辺 AB を $m : n$ に内分する点を M とする。このとき $|\vec{AB}|^2, |\vec{OM}|^2$ を $|\vec{OA}|^2, |\vec{OB}|^2$ と内積 $\vec{OA} \cdot \vec{OB}$ で表せ。さらに

$$\frac{mn}{m+n} |\vec{AB}|^2 + (m+n) |\vec{OM}|^2 = n |\vec{OA}|^2 + m |\vec{OB}|^2$$

を示せ。

(2) 辺 AB を $m : n$ に内分する点を M_1 , 辺 BC を $m : n$ に内分する点を M_2 , 辺 CA を $m : n$ に内分する点を M_3 とする。このとき $|\vec{OA}|^2 + |\vec{OB}|^2 + |\vec{OC}|^2$ は

$$\frac{mn}{(m+n)^2} (|\vec{AB}|^2 + |\vec{BC}|^2 + |\vec{CA}|^2) + |\vec{OM}_1|^2 + |\vec{OM}_2|^2 + |\vec{OM}_3|^2$$

に等しいことを示せ。

(3) (2) の m, n を変化させたとき

$$|\vec{OA}|^2 + |\vec{OB}|^2 + |\vec{OC}|^2 - |\vec{OM}_1|^2 - |\vec{OM}_2|^2 - |\vec{OM}_3|^2$$

の最大値を $|\vec{AB}|^2, |\vec{BC}|^2, |\vec{CA}|^2$ で表せ。

2 $0 \leq x \leq 2$ とする。

(1) $\sin \pi x + \cos 2\pi x > 0$ を満たす x の範囲を求めよ。

(2) (1) で求めた x の範囲に対し、

$$\log_2(3+x) + \log_2(5-x) = \log_2(16-k)$$

の解がひとつだけであるような実数 k の範囲を求めよ。

3 以下の a, b, c はいずれも正の実数とする。

(1) 「 ab が有理数ならば、 $(a+b)^2$ は有理数である」という主張が正しければ証明し、誤りならば反例を与えよ。

(2) ab, ac, bc が有理数ならば、 a^2 は有理数であることを示し、さらに $(a+b+c)^2$ は有理数であることを示せ。

(3) ab, ac, bc が有理数で、さらに $(a+b+c)^3$ が有理数となるならば、 a, b, c はそれぞれ有理数であることを示せ。

4 n を自然数とし, $P_k\left(\frac{k}{n}, \log\left(1 + \frac{k}{n}\right)\right)$ ($k = 0, 1, \dots, n$) を平面上の $n+1$ 個の点とする。ただし, $\log x$ は x の自然対数である。

(1) $k = 1, 2, \dots, n$ のとき, 点 P_{k-1} と点 P_k との距離 $P_{k-1}P_k$ に対して

$$\frac{1}{n} \sqrt{1 + \frac{1}{\left(1 + \frac{k}{n}\right)^2}} < P_{k-1}P_k < \frac{1}{n} \sqrt{1 + \frac{1}{\left(1 + \frac{k-1}{n}\right)^2}}$$

を示せ。

(2) $L_n = \sum_{k=1}^n P_{k-1}P_k$ としたとき $\lim_{n \rightarrow \infty} L_n$ を求めよ。

2016年度 三重大学 (前期)

医学部

(略解)

☞ 証明, 図示などは省略

1

$$(1) |\vec{AB}|^2 = |\vec{OA}|^2 - 2\vec{OA} \cdot \vec{OB} + |\vec{OB}|^2,$$

$$|\vec{OM}|^2 = \frac{1}{(m+n)^2} (n^2|\vec{OA}|^2 + 2mn\vec{OA} \cdot \vec{OB} + m^2|\vec{OB}|^2), \text{ 証明は省略}$$

(2) 証明は省略

$$(3) \frac{1}{4} (|\vec{AB}|^2 + |\vec{BC}|^2 + |\vec{CA}|^2)$$

2

$$(1) 0 \leq x < \frac{1}{2}, \frac{1}{2} < x < \frac{7}{6}, \frac{11}{6} < x \leq 2$$

$$(2) k = 0, \frac{1}{36} \leq k < \frac{1}{4}, \frac{1}{4} < k \leq \frac{25}{36}$$

3

$$(1) \text{ 誤り。反例: } a = 2^{\frac{1}{4}}, b = 2^{\frac{3}{4}}$$

(2) 証明は省略

(3) 証明は省略

4

(1) 証明は省略

$$(2) \sqrt{5} - \sqrt{2} + \log \frac{(\sqrt{5}-1)(\sqrt{2}+1)}{2}$$